

# アグリ 筑西

平成26年4月号

漂う梅の花の香りに春を感じますね。  
忙しい年度のスタートの合間に緑茶と  
アグリ筑西でほっと一息を。

県西農林事務所 経営・普及部門  
(筑西地域農業改良普及センター)  
Tel : 0296(24)9206  
Fax : 0296(24)6979

## 下妻市果樹組合連合会が第19回環境保全型農業推進

### コンクールで優秀賞を受賞



環境保全型農業および有機農業において経営や技術の改善に取り組み、さらに地域社会の発展に貢献している農業者・団体を表彰する「第19回環境保全型農業推進コンクール」で、下妻市果樹組合連合会が優秀賞を受賞しました。

下妻市果樹組合連合会は市内のナシ生産者で構成されています。

技術面では毎年全戸、全圃場を対象として土壌診断を実施したり、家畜ふん堆肥の施用技術実証に県内でもいち早く取り組むなど環境負荷低減栽培への取り組みが評価されました。その他、規格外果実を利用した加工品の民間企業との共同開発、もぎ取り園やサポーター養成講座などの消費者交流などの産地PR活動も活発に行われている点もポイントが高く、受賞へと結びつきました。

## 真壁ひなまつりで地元農産物をPRしました



2月4日から3月3日まで開催された真壁ひなまつりにおいて、2月22、23日と3月1、2日の4日間、桜川市の農業者団体が地元農産物や加工品のPRを含めた直売会を実施しました。

直売会に参加した桜川市農業後継者クラブの「大地のめぐみ」は自分たちで作った農産物や加工品を販売し、新規作物研究会は桜川市内で作付けされているパン用小麦「ユメシホウ」のPRの一環として、最近開発された焼きそば麺の試食・販売等を行いました。試食の感想を聞くと、「普通の焼きそば麺よりももちもちした食感が強く、とてもおいしい」などといった感想が聞かれ、大好評でした。試食の効果もあって焼きそば麺は飛ぶように売れ、他にも農産加工グループが販売しているパンや菓子類の加工品も売れ行きが良く、大盛り上がりで4日間の直売会は行われました。

## コギク産地の新たな一歩 ～専門部活動強化と新規栽培者募集～

2月25日、JA北つくば花き部会はコギクの親株・育苗管理講習会を行いました。2月は平年より低温で推移したため挿し穂が確保しづらいこと、今後の育苗管理のポイントなどについておさらいしました。

また、コギク生産者に行ったアンケート調査結果を報告し、産地の現状と課題について全員で確認しました。その結果、コギク専門部活動の強化と新規栽培者の募集を行っていくこととなりました。

部会設立10年、コギク生産者みなさんの新たな一歩を支援していきます。コギク生産出荷にご興味ある方は、普及センターまでご連絡下さい。



## 筑西地域農業学園、土壌肥料講座及び閉講式を開催



講座の様子



閉講式

3月19日、コープケミカル株式会社つくば工場で農業学園「土壌肥料講座」を開催し、8名の農業者が受講しました。今回の講座では、「野菜栽培における土づくりと根張りの改善」と題して、コープケミカル農材研究所の所長から根張りにおける水溶性カルシウムの重要性を講話していただいたほか、つくば工場を視察して肥料が原料から製品として製造されるまでの工程を学びました。また、講座終了後に今年度の農業学園閉講式を開催し、計11回の農業学園を締めくくりました。

当部門では、次年度も就農1から3年目くらいの新規就農者を対象に農業学園を開催します。興味のある方は、当普及センターまでお問い合わせください。

### 地域気象情報提供システムのご案内

春は霜害や雹害が心配される季節です。地域気象情報システムは、「雷・雹」、「霜」が発生する可能性が高くなったときに携帯電話、パソコン等へメールでお知らせするサービスです。圃場等で作業しているときでも携帯電話に登録しておけば、すぐに確認することができるので非常に便利です。無料で利用できますので、この機会に是非登録してみたいはいかがでしょうか。

#### 入会方法

登録メールアドレス (nogyosogo@pref.ibaraki.lg.jp) へ 標題「入会希望」、本文「住所(市町村名)、氏名(ふりがな)、電話番号(申込時の不明点のお問い合わせを行うために使用します)、経営類型、認定農業者の有無、希望する地域の番号(筑西市、桜川市、下妻市は7番になります)」をご記入のうえ、送信してください。数日後、確認メール送信後に登録が行われます。

※ 気象状態によっては一日に4～5回メールが送られることがあります。ご了承ください。

## 普及員のひとりごと ～川崎 静香～

あっという間に一年が経ってしまいました。一足先に社会人になった友人からは「社会人の一年は早い」と言われてはいましたが、想像以上の早さで過ぎ去ってしまいました。専門項目は「花き経営」に決まり、身が引き締まる思いです。次年度も焦らず、一つ一つ着実に歩んで行きたいと思っておりますので、これからもよろしくお願い致します。

先日の雹害お見舞い申し上げます。当事務所でも相談窓口を設置しておりますので、気軽にご相談ください。